



学校ホームページ
QRコード

学校だより

校訓「自主 練磨 敬愛」

ほほえみ

倉敷市立玉島北中学校
第33号
令和4年12月5日

教育目標 人格の完成をめざし ともに学び 思いやりの心をもち
たくましく生きる生徒を育成する

12月になりました。木枯らしが吹き、朝の最低気温も氷点下近くまで下がり真冬を思わせるような寒さの到来です。新型コロナウイルスの新規感染者も依然増えています。インフルエンザの感染者も報告され心配しています。手洗いやマスク着用など各自で対策をとるとともに、教室内の換気も確実にを行い、健康な生活を送りたいですね。

3年生はいよいよ進路決定の時期です。先週の期末テストでは、朝の会や自習では時間を惜しむかのように黙々と学習している様子が見え、頼もしく感じました。テストは終わりましたが、これからの生活が大切になります。受験はチーム戦です。「全員第一希望に」を合言葉に、クラスみんなで学習する雰囲気を作りましょう。

人権講演会

11月30日、中央大学の高橋先生に「自分と相手を大切にするため」のテーマのもと、「自尊感情を高めることでお互いを大切にできる」とお話がありました。うまくいかなかった時の対処法やリフレーミング（捉え方を変えポジティブな考え方にする）など、ピンチをチャンスに変えることが大切だと学びました。

現在、LGBTQ、ハンセン病、原爆症、地震や災害で被災された人、コロナ、同和問題、高齢者や体が不自由な人など、何も悪くないのに差別や偏見を受けている人がいます。人から聞いたことを信用しそのまま書き込んだり、伝えたりすることで、差別や偏見を助長していることもあります。この現実をどのように思いますか。人権問題、差別や偏見をそのままにしておくと、次世代（皆さんの子どもの代）以降も繰り返されます。このような不合理な差別や偏見をなくすことが、自分と相手を大切にすることにつながります。将来を担う皆さんにぜひ実行してほしいことです。

- ① 正しい知識をもつ、そのための学習をする
- ② 正しい知識を生かし、正しく判断する
- ③ 判断したことを多くの人で正しく行動する

学校保健委員会

12月1日、感情保健学研修所の野村先生に「ちょっと苦手だな…と思う人との付き合い方」のテーマのもと、「無意識の思い込みや無意識の決めつけに気が付けば、人生の選択肢が広がる」とお話がありました。ワークシートを使い自分の考えを確認し、友達との意見を交換でさらに考えを深めました。無理だと思ふことも、どうやったらできるか考え方を変えることが大切です。



自分の考えを深めました

人権講演会や学校保健委員会で、生徒会や保健委員の代表が、司会やあいさつ、お礼の言葉などを確実に行いました。堂々とした態度は素晴らしかったです。